

# Interview

父親の後を継ぐために漁師の道を選んだ大槻さんですが、向上心、勉学意欲がとても強く、さまざまな資格取得を目指しているそうです。夢へ近づく方法のひとつに勉強をあげる大槻さんに、その気持ちを聞いてみました。

**Q | 今の仕事につくきっかけは?** 

父親が漁師なのでその後を継ぎました。自然が相手の大変な仕事で、思うようにいかないこともありますが、たくさんの魚を捕まえた時はやりがいを感じます。これからも新鮮な魚をたくさん捕って、多くの人に食べてほしいと思っています。

**Q | 小中学生の頃の悩みは?**

自分の考えをまとめて、相手に思うように伝えられないことがあります。人とコミュニケーションをとることが苦手でした。

**Q | 仕事が休みの日はどんなことをしていますか?**

家の掃除をしたり運動することですね。あとは友人と出かけることもあります。



**父の背中を追いかけて  
新鮮な魚をみんなに届けたい!**

## PROFILE

登別小学校・登別中学校・登別青嶺高校卒業。  
高校卒業後、父の背中を追いかけて漁師の道へ。



**子どもの頃のわたし**

家族で温泉に入りに行ったり、友人とマリンパークニクスへ遊びに行ったり、地元・登別でたくさん楽しんでいました。



**Q | 今のあなたの姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?**

楽しんで仕事をしているのか? でしょうか。これは今もこれからもずっと自分に問いかけていくかもしれません。

**Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか?**

自分が苦しいなと思った時こそ、辛い表情を出さずに常に笑顔でいることです。笑顔を絶やさない! これは自分のモットーです。

What's your job  
「中学校教諭」ってどんなシゴト?



専門教科について教えるほか、部活動や学校行事にも関わる。また、進学や就職などについてアドバイスをすることも。中学校教諭になるには中学校教諭1種、2種の免許状または専修免許状が必要で、大学など、それぞれの教育機関で中学校教員養成課程などを修了することが必要となる。



**父の背中を追いかけて、  
音楽で子どもたちを元気に!**

## PROFILE

羽幌町立羽幌小学校・羽幌町立羽幌中学校・羽幌高校～深川西高校卒業。  
札幌大谷短期大学音楽科に入学し、卒業後、中学校の音楽教諭に。

登別市立幌別中学校教諭



# Interview

音楽に対していつも勉強熱心で、とても誠実な人だったという父の影響を強く受け、音楽の道に進んだという小林さん。今は中学校の音楽教諭として、多くの生徒たちと日々向き合っています。

**Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?**

合唱コンクールの時期には、だいたい仕上げまで10時間くらいかけて取り組みます。ハーモニーが美しく響いたり音程が合うなど、技術的な向上ももちろんですが、生徒の歌っている表情、一体感を見ることにより、感動が伝わってくる瞬間が最高に幸せを感じる時です。

**Q | 仕事などでうまくいかない時はどう克服していますか?**

好きなことをして気分転換をしています。悩みを話せる相手に話を聞いてもらうことでエネルギーを補給し、挑戦しなおしています。夢を実現するために、あきらめない気持ちが大切で、常に前向きな言葉をつぶやき続けることもあります。

**Q | 今のお仕事の姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?**

子どもの頃は、周りの友達のように上手に歌えないことにいつも悩んでいたり、歌のテストで毎回足が震えて「ここから逃げ出したい」と思つたりもありました。でも、ずっと大好きな音楽をやり続けて、今の仕事を喜んでくれているかな?

**Q | 人生のモットーにしていることなどはありますか?** 

心と体の健康をバランス良く保つことです。この土台がしっかりしていれば、大抵のことは乗り切れると思っています。やると決めたら妥協せず、とことんこだわるところは、私が一番自信をもっているところです。

**Q | 登別の思い出はどんなことがありますか?**

**Q | 今まで一番嬉しかったことは何ですか?**

中学校教諭になって37年になりますが、登別へは25年前に赴任してきました。これまで職場で出会った仲間、生徒、地域の方々の温かさに触れ、充実した日々を過ごせたこと。そして今も同じように過ごせていることです。

吹奏楽コンクールで北海道代表として東日本大会に出場し、最高賞を獲得できました。実は賞に対する知識や欲はなく、ただ、この曲をこのメンバーで演奏する機会を得て、思いっきり楽しもうという気持ちだけで出場していました。

## 子どもの頃のわたし

音楽教師や演奏者として本気で音楽に向き合う父の姿を見て、ピアノ講師になることを夢見ていました。ただ、小学生の頃は、周囲の友達のように歌をうまく歌えず、悩んでいたこともあります。





32

## 泉田 覚

(株)望月製麺所 会長

## PROFILE

中島小学校・蘭東中学校・室蘭東高校・学校法人専門学校 東洋美術学校プロダクト科卒業。  
家具メーカーのカンディハウス(旧インテリアセンター)を経て、望月製麺所へ入社。現在に至る。  
最近は、ホップを栽培し仲間とともに地ビールの生産に情熱を燃やす。

**家具づくりも麺づくりもまちづくりも  
「つくる」ということに変わりはない**

## Interview

家具メーカーから製麺所への転身に不安はなかったと語る泉田さん。仕事に  
対して「これでないと」というこだわりはもたないが、クリエイティブであるこ  
と、面白いことがしたいという思いをもち、製麺にとどまらず色々なことにチャ  
レンジする泉田さんにお話を聞いてみました。

Q | 今のお仕事の内容を  
教えてください。

望月製麺所の業務のほか、飲食店の経営  
やプロデュース、お菓子などの食品や商品  
の開発、登別のご当地グルメ「登別間  
魔やきそば」や登別地ビール「ヌブルベッ  
」開発など面白いと思ったことをどんどん  
仕事にしています。

## 子どもの頃のわたし

端的に言えば変わり者でしたね。我が家はみんな固い  
人が多かったので、異端児だったと思います。音楽や  
アート、いろんなものに興味  
があったと思います。

Q | 色々なことに踏み出せる  
秘訣はなんですか?

なかなか踏み出せない人もいるだろうけど、  
人は人だから。私は面白いと思うことはチャ  
レンジします。理屈ではなくて、直感で面白い  
と思えることが大事ですね。ただ、リスク管理  
はしっかりします。根底には人に迷惑をかけ  
たくないという気持ちがあるからでしょうね。

Q | これから挑戦したいことはなんですか?

この歳になって、少し考え方が変わってきています。自分がい  
なくなってもこのまちに残すことができるものをつくりたいと  
思っています。例えばブルーベリーやジュニパーの栽培に挑  
戦したいですね。うまくいけばきっと登別の財産になるんじゃないかなあ。

Q | 登別でチャレンジすることの意味は  
なんでしょうか?

やっぱり地元だからね。自分が住んでいるところが面白いところであってほしいと  
思う。登別が面白ければ、人は離れていかないし、そういうことを常に意識した  
チャレンジをしています。小さなことでもそれが集まれば面になる。そうやってみんな  
が力を合わせてここにいたいと思えるまちにしたいですね。



What's your job  
「製麺所」って  
どんなシゴト?

製麺をした麺を販売する会社を製麺所と呼ぶ。さまざまな麺があり、うどん、そば、中華麺、素麺、最近では生パスタなどを作る会社もある。製品の種類によっては、麺の完成後に行う「茹で・加熱・乾燥・冷凍・包装」などの工程も含む場合があるなど、「製麺」の範囲は一概には言えない。

## Interview

温泉市場で調理接客を担当している伊原さん。  
目標に向かって前向きに努力している日々。  
今の仕事で感じていることを聞いてみました。

Q | 今のお仕事に一番やりがいを  
感じる時はどんな時ですか?

接客をしていて、自分が無意識にやっていることがお客様に喜ばれたり、私のことを覚えてくれて、「顔をみにきたよ」と言ってお店に来てくれるお客様がいたり。それがとてもうれしくて、この仕事をしていてよかったなあと感じました。

What's your job  
「飲食店スタッフ」って  
どんなシゴト?

主に接客を担当します。お客様を席にご案内する、オーダーを取る、料理の提供と片付け、レジでの精算などが一般的な業務ですが、業態や店舗によって業務内容は異なります。キッチンでの調理やドリンク作りなどを担当したり、食器洗いや店舗の清掃が業務に含まれることもある。

Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?

まず、自分の意思で目標を決めることです。そして、その目標に向かって努力するとき、自分の「やり方」みたいなものを一つに決めてないこと。色々なやり方があることを知ることが大事だと思います。今の仕事をしていて感じたことなのですが、やり方を一つしか知らないと対応できないことがあります。その時にまづき諦めてしまうことがあるかもしれません。一つのことでも色々なやり方を知って柔軟に対応することができれば、諦めずに続けていけるんじゃないかなと思っています。

Q | 今のお仕事の内容を  
教えてください。

調理接客を担当しています。温泉市場は入社して3年になります。調理は刺身や海鮮丼を作ったり、フライなど揚げ物もやります。接客は配膳から会計まで全般が私の仕事です。



**将来の目標に向かって  
努力と挑戦!**

PROFILE 海陽小学校・翔陽中学校・登別青嶺高校卒業。高校卒業後、すぐに温泉市場に勤務。  
就職してからどんどん前向きになり、明るくなったと語るZ世代の21歳。

Q | 今までで一番大変だったこと、  
苦労したことは何ですか?

今の職場で働きだした最初は毎日がバタバタで仕事を覚えることで精一杯でした。自分なりにやってみて、失敗もたくさんありました。ミスしたことすら気づかなかったり。半年くらい経って仕事を覚えてきたとき、改めて気づくこともたくさんありました。ネガティブな私も少しずつ改善の仕方や気持ちの切り替え方を知っていって、変わってきた気がします。社会人になって家族に「明るくなった」と言われるようになりました。私は負けず嫌いなところがあるので、諦めるのが好きじゃないんです。だから自分が決めた目標も絶対に諦めたくない。大変なことがあっても頑張って乗り越えていきたいです!

## 子どもの頃のわたし

学生時代は人見知りなので、グループでいることが少なく割と一人で行動するタイプでした。何かに夢中で打ち込んでいたことがあったわけではなくて、平穏に過ごしていたかもしれません。インドア派で、家にいることが多い寝ることが好きでしたね。



# Interview

美容師は最高の仕事!という河上さんに、大切にしている言葉や考え方、今の自分を子どもの頃の自分が見たらどう思うか…など、たくさんの質問に答えていただきました。

**Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?**

私が影響を受けた人に甲子園で優勝した駒大苦小牧高校の鷺谷修也さんがいます。例えば、夢を実現させるということは、甲子園で優勝するためにはどうすればいいか…を考えるのと同じこと。ご飯を食べて、テレビを見て、寝てしまったらそれまでかと思います。人が寝ている時に人の倍努力をする。それが大切だと思います。



## PROFILE

幌別小学校・西陵中学校・登別大谷高校・山野美容専門学校卒業。卒業後へアーディメンション～ALBAMでサロン勤務。ALBAMでは日本一の店長を経験し、その後恵比寿の美容室で友人と勤務している。Instagramのフォロワーは8.6万人。

## 子どもの頃のわたし

小・中学校時代は勉強が苦手でした。特に漢字は弱いです(笑)。その頃の趣味はエアーガンで、登別の広大な土地で1日中遊びまわっていたおかげで基礎体力はつきましたね。あと、手先が器用なものもあって、絵を描くことも好きでした。



**Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか?**

1番辛い道を進むのが成功への1番の近道。とにかく努力!です。ただ、頑張りすぎないことも大事で、他の人に負けてもいい。二番手の中の一番でいることを目指してもいいと思います。私は常にトップレベルの二番手だと思っていて、負けるということはないと思っています。

**Q | 今あなたの姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?**

小中学生の頃はなんでも一番になりたかったけど、なれどに悩んだこともあります。体育は得意だったので、体操選手になりたいと思ったこともあります。でも、その時の自分が今の自分を見たら、うらやましいと思うのではないかと思う。カッケー大人!って。

## 1番辛い道を選んで進むべし 成功への近道は努力しかない!

**Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?**

来店されたお客様がキレイになり、喜んで笑顔で帰っていくことです。最高のお仕事だと思います。時には、お客様と友達になれることもあります。

**What's your job  
「美容師」ってどんなシゴト?**



美容室に来店されたお客様の髪の毛のカットやパーマ、セットやカラーリングなど、髪の毛のお手入れ全般を行う仕事。厚生労働省指定の美容師養成施設(専門学校など)で学び、国家試験に合格する必要がある。

**Q | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか?**

具体的ではないんですけど、仕事もプライベートも、自分の限界がどこまでなのか突き詰めていきたいと思っています。

**Q | 仕事が休みの日はどんなことをしていますか?**

体を鍛えています。トレーニングやボクシングをやって、時には温泉に入っています。



**ここがポイント!**

What's your job

「海外駐在員」ってどんなシゴト?



海外駐在員とは、日本の企業に属しながら海外の支社に勤務する人のことです。安達さんは北京にある事務所で勤務し、出張でアメリカやヨーロッパなど世界中を飛び回り、ソニーの商品を世界中へ普及する仕事をしていました。写真はソニーの基礎を築いた井深大氏や大賀典雄氏との一コマ。

## PROFILE

天沢小学校・御前水中学校卒業。(株)日本製鋼所職業訓練所で学びながら幌南高校の通信教育校を卒業。(株)日本製鋼所で13年勤務した後、中国へ渡り、北京に語学留学。卒業後ソニー(株)に入社。ビジネスで訪れた国は数十ヶ国になる。

**激動の中国に生きて…  
若者よ海外に出よ!**

35

## 安達壮一

元ソニー(株)北京駐在代表



**Q | これから挑戦したいことはありますか?**

今は、独学で論語と易经を学んでいます。孔子は易经から多くの啓発を得て、人の生き方を論語に反映しました。その学びの中で、大自然の変化の規則に沿って生きることの大切さを感じています。71歳になった今、こんなことを言うのは変かもしれません、自分が成長を続けるために、これからも学びをライフワークとして一生続けていきたいと思います。

**Q | 小中学生の頃、苦手だったことはありますか?**

学校での勉強です。なぜこんなことをやらなければならないのか!と、いつも不満でした。なので、通信簿はあまり良くなかったと記憶しています。でも、本は大好きで、中学生の頃は手あたり次第、本を読みあさっていました。勉強だけではなく、本人の特性を伸ばすことも重要。そのバランスが大切だと思います。

# Interview

**20代半ばに室蘭市内の企業を退職し、一念発起して中国語の勉強をスタート。32歳で単身中国に渡り、ソニー(株)の駐在員として世界中を飛び回るビジネスマンになった安達さん。「夢を実現するには年齢なんて関係ない。まさか自分が海外で生活するなんて夢にも思わなかった」と話します。可能性は無限大だということを教えてくれました。**

**Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?**

夢を含め、自分のやりたい事をあきらめるな!ということです。実現できるかどうかはわかりませんが、少なくともそこに向かって努力しているうちは、人は成長を続けると信じています。そして、それは年齢に関係ないことだと思います。

**Q | 登別の思い出はどんなことがありますか?**

17歳から28歳まで住んでいましたが、自然が豊かで食べ物も美味しい、人に優しい街だったという印象が残っています。中でも温泉は別格でしたね。

**Q | 登別をこれからどうしていけば良いと思いますか?**

子どもからお年寄りまで調和のとれた社会というと、実現は簡単ではありませんが、お互いを必要とする社会の構築を目指すべきだと思います。これは孔子の論語の教えでもいわれています。子どもには小さい時からその重要性を教え、お年寄りには経験を活かして社会に貢献する場を提供する。そういう社会を目指すべきではないかと思います。

## 子どもの頃のわたし

どこにでもいる普通の子どもでした。当時はとにかく勉強が嫌いで「なんでこんなことをやらないでいいのか」と、文句ばかり言っていました。ただ、中学生のころを中心に本だけは沢山読んでいました。



# Interview

スノーボードチーム「SIG-NATURE」で、現役選手として活動する一方、指導者としても活躍する宮武祥子さん。プロとしての大変さや喜び、夢を実現するために大切なことなどを聞いてみました。

**Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?**

自分が選手として大会に出て、勝ってゴールする瞬間です。

**Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?**

やりたい事は口に出す。言葉にして他の人に伝えることです。また、自分の夢ですから、どうすればその道へ進むことができるのか、自分で考え、自分で動くことでしょうか。



36

宮武  
祥子

プロスノーボーダー

※ SIG-NATURE 所属

## PROFILE

富岸小学校・緑陽中学校・登別大谷高校・北翔大学・北翔大学大学院卒業。2009年ユニバーシアード中国大会銀メダル。2011年以降、日本代表としてワールドカップを転戦。フライドポテトが大好物。

## 子どもの頃のわたし

高校生の部活動の時、学校終わりで毎日のようにサンライズスキー場のナイターに行って練習をしていました。夏は学校から海(河口)までウエットスーツを着て、サーフボードを持ち、海へ歩いて行ってサーフィン三昧。考えてみたらほぼ1年中ボーダー生活を送っていました。



**Q | 人生のモットーにしていることはどんなことですか?**

やるかやらなか迷った時は絶対やる。自分のやりたいことを思いっきりやることを大切にしています。Be positive!

**Q | 仕事などで上手くいかない時はどう克服していますか?**

がっつりトレーニングをして、自分を追い込みます。

**Q | 今のあなたの姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか?**

いつも楽しそうにスノーボードしてる人だな。

**Q | 今の仕事につくきっかけは? ここがポイント!**

10歳からスノーボードをはじめ、少しづつ自分の夢が大きくなっていくうちに、スノーボードのプロとしてオリンピックを目指すようになりました。29歳までオリンピックの出場を目指してきましたが目標は叶わず。その後はプロとしての活動方法を変え、海外での様々な経験を生かし、国内レースの参戦、ジュニアアスリートの発掘育成、スノーボードイベントの企画・運営などを行っています。

**Q | 今まで一番大変だったこと、苦労したことは何ですか?**

英語もドイツ語も話せない中で、スイスチームに加入し、スイスで生活したこと。

**Q | 今まで一番うれしかったことは何ですか?**

海外の大会で表彰台に立ち、日本の国旗が上がるのを見たことです。



**夢を言葉にする  
迷ったらやってみよう!**



What's your job  
「寿司職人」って  
どんなシゴト?

しゃりを握り魚介や卵などをのせて提供する職人。一品料理を調理することもあるが限られた食材を使って、いかに美味しい寿司を握るかは、職人の腕次第が多い。中学や高校を卒業後に寿司店に就職し、現場で修行を積みながら腕を磨いたり専門学校で技術を学ぶ方法などがある。



37  
— 小田 将太  
Shotaro Oda  
寿司職人

**努力を惜しまず突き進み  
日本一のお寿司を!**

## PROFILE

富岸小学校・緑陽中学校・室蘭東高校卒業後、北斗文化学園調理師学科へ。卒業後、老舗の江戸前寿司店で技術を学び、海外出店の機会を得てシンガポールへ。帰国後、世界的グルメガイドの三ツ星を獲得した老舗店を引き継いで店主となる。現在北海道での新しいチャレンジを企画中。

# Interview

子どもの頃は想像もしていなかったという寿司職人となり、海外でさまざまな食文化に触れる中で日本食の魅力を再認識したという小田さん。東京・銀座でも指折りの老舗店の店主となったのち、今後の活躍が期待される小田さんに話を聞いてみました。

**Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?**

お客様が楽しんで食事をされている時や、何度もリピートしてくれ、常連さんが増えたなど実感した時です。もともと料理に興味をもち、調理と接客を両立させられる環境で仕事をしたいと思ってこの世界に飛び込み、16年になりました。この仕事で新しいことにはなんでもトライしてみたいと思いますが、今はこの仕事以外は考えられません。

**Q | 仕事などでうまくいかない時はどう克服していますか?**

自分が納得するまで考えます。常にものごとの良い悪いや優先順位などを考え、より良い答えを探すようにしています。

**Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか? ここがポイント!**

しっかりとした未来のビジョンをもつことだと思います。常に良い結果を求め、努力すること。努力を惜しまない姿勢は、誰にも負けないと思っています。

**Q | 小中学生の頃の夢はなんでしたか?**

美容師です。夢は年齢やその時の気持ちで変わっていくものですから、当時の私にしたら、今の自分を見てびっくりすると思います。まったく想像していなかった世界にいるんですから。

**Q | 今まで一番大変だったこと、苦労したことは何ですか?**

寿司職人になるまで、色々ありすぎて、何が一番大変苦労だったか考えられないですね。うれしかったことも同じで、考える余裕がなかったかもしれません。

## 子どもの頃のわたし

背が小さいことに対してコンプレックスを感じていたり、英語の授業が苦手だったりするごく普通の子どもだったと思います。生まれも育ちも登別で、過ごした時間は全てが思い出です。

# Interview

スポーツ選手の中で、ほんの一握りだけが日本代表となる厳しい世界で、見事にチャンスをつかんだ成田さんは努力の人。苦労の結果つかんだ喜びやそのために必要なこととは。



**Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?**

教え子である生徒たちが、目標に向かって努力し、成長してくれた時です。私はバレーボールを通じて、中学・高校・大学・実業団・日本代表などで、多くの教師（指導者）と出会ってきました。その中で私の夢や希望を叶えてくださり、成長できたのは、まぎれもなくこれまで指導してくださった方たちのおかげです。これらの経験を今度は私が生徒たちに伝えたいと思っています。



## PROFILE

幌別小学校・幌別中学校・東海第四高校（現：東海大札幌）を卒業し、東海大学へ。卒業後はバレーボールの実業団チームでセッターとして活躍。日本代表として、1992年バルセロナオリンピックや世界大会などに出場。現在は熊本県鎮西高校女子バレー部の監督。また、2020年から女子バレーボールチーム「アルテミス北海道」でGMを務めている。

## 子どもの頃のわたし

幌別湖や小学校のグラウンドでスケートしたことやカルルスキー場でスキーを楽しんでいました。さまざまなインタースポーツが楽しめたのは登別・北海道ならではの経験だったと思います。温泉やクマ牧場、地獄谷など、身近な観光地も満喫していました。



**Q | 小中学生の頃に悩みはありましたか?**

人前に出ることが苦手で、赤面症が嫌だったことです。歌を歌うことや絵を描いたりすることも苦手でした。

**Q | 今のお仕事以外にやってみたいと思う仕事はありますか?**

多くの人に影響を与えられるような仕事をしたいと思います。

**Q | あなたが一番自信をもっていること、絶対に他の人にまけないことはどんなことですか?**

目標達成のためなら努力を惜しまず、最後までやり遂げることができる。夢を実現するためには、高い目標設定と、その目標に向かってプレゼン信念をもってあきらめず、ひたむきに努力し続けることだと思います。自分を信じることと、そのための努力。私の人生のモットーでもあります。

**Q | 今まで一番大変だったこと、苦労したことは何ですか?**

高校3年生で全国高校三冠（春高、インターハイ、国体）を達成することができました。これは、今まで一番苦労したとともにうれしかったことでもあります。



## 努力を惜しまずつかんだ 夏季オリンピックの舞台!



## 過酷な訓練を乗り越えつかんだ 戦闘機パイロットの夢

## PROFILE

幌別小学校・北嶺中・高等学校卒業後、神奈川県にある防衛大学校に進学。

卒業後は航空自衛隊に入隊し、幹部候補生学校で教育を受けた後、数年間の飛行教育期間を経て戦闘機操縦者となる。ブルーインパルスの操縦者としても活躍した。

# Interview

2020東京オリンピック・パラリンピックではブルーインパルスのパイロットとして飛行した住田さん。幼い頃に航空自衛隊千歳基地で行われた航空祭で戦闘機に目を奪われ、目指したパイロットの夢。それを見事に実現し、今も日本の空を守り続けています。

**Q | 今の仕事につくきっかけはなんでしょうか?**

幼い頃に航空自衛隊千歳基地で行われた航空祭に行く機会があり、その時にみた戦闘機がとてもかっこいいなと感じました。それをきっかけにあの戦闘機に乗るパイロットになりたいと思うようになりました。

**Q | 今まで一番大変だったこと、苦労したことはなんですか?**

戦闘機パイロットになるための操縦課程の約3年間です。とても過酷な訓練が必要で、肉体的にも精神的にも強くならなければなりません。体の不調が原因により、志半ばで操縦課程を去った防衛大学校の同期がいました。彼のためにも絶対にパイロットになるんだと心に誓い、今の私があります。その同期の存在が大きな影響を与えてくれていると思います。

**Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか?**

夢を実現させるための具体的な情報を積極的に入手し、具体的な道筋をたてる。自分から積極的に行動することが第一歩となり、たてた道筋を諦めずに、時には柔軟に歩き続けていけばきっと夢は叶うと思っています。そうやってがんばり続けている姿は、必ず誰かが見てくれています。ひとりでも多くの人が自分の夢を叶えてくれたらうれしいと思います。

**Q | あなたが大切にしている考え方ありますか?**

生きていれば必ず辛いことや苦しいこと、思い通りにならないことに直面しますが、「人生大抵のことはなんとかなる」と思い行動することが大切だと思っています。目の前の困難に対して前向きに対処することで、局面は大きく変わります。

**Q | 今まで一番うれしかったことは何ですか?**

ブルーインパルスのパイロットとして東京オリンピック・パラリンピックで飛行したことです。

**Q | 今の仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか?**

日本の領空を侵犯するおそれのある航空機や領空侵犯した外国の航空機に対して、領空からの退去を警告する対領空侵犯措置でスクランブル発進し、実際に外国の航空機を見たときです。国防の最前線で勤務しているということを感じました。

## 子どもの頃のわたし

遊ぶのが楽しくいつも外にいる子でした。ただ、逆上がりができなくて鉄棒が苦手だった覚えがあります。昔から戦闘機はもちろん車や電車など乗り物が好きだったと思います。

